

令和6年6月定例教育委員会定例会 会議録

1. 開催日時：令和6年6月27日（木）13：30～16：00
2. 場所：古賀市学校給食センター 会議室
3. 出席委員：長谷川教育長 木村教育長職務代理 大賀委員 松下委員 松本委員
4. 欠席委員：小山委員
5. 出席職員：教育部長 桐原誠、教育総務課長 吉永ゆかり、学校教育課長兼主幹指導主事 今橋修、学校教育課主任指導主事 中野貴仁、生涯学習推進課長 樋口武史、青少年育成課長 吉永誠、文化課長 柴田博樹、学校給食センター所長 野田高弘、教育総務課庶務係長 波多江由美
6. 傍聴者：なし

7. 会議内容

1. 開会

【木村議長】13時30分、開会を宣言。

2. 教育長あいさつ

開会にあたり長谷川教育長があいさつ

3. 会議録の署名委員の指名について

【教育長】会議録署名委員は会議規則第28条の規定により教育長及び会議で決めた委員1名となっておりますので、木村職務代理を指名させていただきます。よろしく願いいたします。

4. 諸報告

(1) 教育長報告

なし

(2) 教育委員情報交流

・学校給食用食器について

【教育長】給食センターの食洗機の入れ替えに併せた食器の変更について、今使っている磁器食器は素晴らしい食器ですけど、割れた時に怪我をしやすいか、かけらの混入がないかの確認が必要とか、先ほど持っていただきましたが、児童生徒にとっても働かれる方が運ぶにはちょっと重たいとか、課題があります。これまでの強化磁器製の食器を続けるのか、それとも、これを機に新たなPEN樹脂製の食器に変えていくかということで、教育委員さんのご意見も参考にしながら、最終的に教育委員会として7月いっぱいぐらいまでには、結論を出していきたいと思っています。学校現場での感想とか、お子様の声とか聞いてあれば、意見をいただければと思っています。（資料により説明）

【木村議長】先に皆さんの意見をお伺いしたいということですので、学校給食用食器について意見がありましたらお願いします。

【松下委員】実際に、二つの食器を持たせていただきましたけども、PEN食器は随分と軽く、使い勝手も見ると良さそうと思います。今の食器は古賀市では1998年から26年間利用している理由と、交換は破損したタイミングですか。

【学校給食センター所長】年間で10%程度、毎日何枚か割れているような状況で、傷んだり割れたりしない限りは交換していません。

【松下委員】今回、食洗機自体の大きな機械を変えるにあたって、新しい食器にしようという
ことですね。

【学校給食センター所長】搬送時、食缶の上で割れたりとかすると、食缶ごと変えてしまわない
といけないこともあり、先ほど見てもらったとおり、割れたら危ないので、ずっと検討はして
いましたが、今ロボットとかで食器を並べたり、機械で設定して数えたりしているので、機器
の変更時に、一緒に変えるのが合理的なので今回検討させていただいているところです。

【松下委員】耐久性、保温性、安全性を比べると、違いもはっきりしていますし、給食センター
の方々も作業される上で、このPEN食器系の方が、使い勝手がいいこともあり、わたしはP
EN食器に移行してもいいのではないかと思います。

【大賀委員】1枚では重いとは感じなかったし、多分磁器の中では軽い方と思うんですけども、
1クラス分持ってみたらずっしり重く感じました。これを子どもたちが毎日配膳していると、
差が出てくると思います。食洗機などで中で割れてしまった時に見つけるのが本当に大変な作
業なんだろうと、食べる側も洗ってくれるセンターの方のことも考えると、割れにくいこの
PEN食器の方が使い勝手がいいのかなとも思いました。安全面でもしっかりと考えて選ばれ
ているのであれば、使いやすいかなと思います。

【松本委員】結論から言えば、変更することに賛成です。一点目は安全性が最優先で、素材その
ものに安全性が保証されてること、もう一つは特に低学年は運搬時にやっぱ割れるんですね。
私も何回か割れた場面にあいましたが、大きな怪我はなかったんですか、非常に割れた口が鋭
くて、ケガがなくて良かったと何回も冷や汗をかく場面がありましたので、割れにくい点から、
三つ目は、11小中学校の子ども・職員分の全てを回収して運んだりしますので、働く方、労働
者の健康って言いますか、それとか腱鞘炎とかそういうこと考えれば、やはり軽い方がいい。
最後に私自身の賛成についての具体意見なんですが、こういう食の安全については市民、保護
者に非常に鋭敏な方がいらっしゃいます。これも当然ですので、変更に当たっては丁寧に説明
責任を果たしていただきたいと思います。以上です。

【木村議長】私も基本的にはPEN食器に変更することの方がいいと思っています。私は強化磁
器食器になる時に、古賀市にいて、どっちにするかという段階から話し合いに参加してたん
ですけど、その時にも安全性が一番、食品を入れた時に溶け出さないかとか、日本の伝統文化を
実感することができるとか、割れやすいので大切に扱おうとする力を育てることができる、と
いうような理由で強化磁器が選ばれたのを覚えています。小野小学校で子どもが二人で階段を
抱えていく時に、一人がつかずいて40枚いっぺんに割れたことがあって、本当に大変だっ
たんです。子どもにとっては相当な重さだし、私も今、持って見たんですが、これを持って階段
登って持って上がるのは大変だと思いましたので、調理の方ももちろん大変でしょうし、いい
面も十分あるんですけども、やっぱり負担が少ない、割れない食器が大事だになっていうのは
ありました。ただ、今の強化磁器製の食器が金額的に高価な記憶があるのですが、このまま
でも使わないで廃棄するっていうのは、もったいない気はしています。でもやっぱり、子ども
達が運ぶようになったら、やっぱり軽い方がいいなっていうのを思いました。

皆さんから変えた方がいいんじゃないかというご意見をいただきました。ただ、説明責任をし
っかり果たして欲しいとの意見がございました。

【長谷川教育長】今、委員のご意見を参考にして、最終的には執行部の方で保護者のアンケートのご意見、実際に使う児童生徒の意見を参考にしながら決めて、ご報告をしたいと思っております。ありがとうございました。

【学校給食センター所長】（アンケート結果 資料により説明）

(3) 教育委員会報告

①市議会第2回定例会について

②古賀市スポーツ推進委員の委嘱について

6. 議案

【木村議長】今から審議に入りますが、議案の朗読は省いていただき、提案される議案の要点だけを説明していただきたいと思います。順に議案の審議を行いますので、説明をお願いします。

第32号議案 【臨時代理】【共同訓令】 古賀市地球温暖化対策等委員会規程の一部改正について（教育総務課長・議案説明）

【木村議長】ご質問等ありますか。（特になし）第32号議案は承認としてよろしいですか。（はい）第32号議案は承認します。

第33号議案 古賀市スポーツ推進審議会委員の委嘱について（生涯学習推進課長・議案説明）

【木村議長】ご質問等ありますか。（特になし）第33号議案は同意としてよろしいですか。（はい）第33号議案は同意します。

第34号議案 【臨時代理】令和6年度古賀市学校給食センター運営委員会委員の委嘱について（学校給食センター所長・議案説明）

【木村議長】ご質問等ありますか。（特になし）第34号議案は承認としてよろしいですか。（はい）第34号議案は承認します。

第35号議案 教育委員会事務局及び教育機関の職員（県費負担教職員を除く）の人事について（教育総務課長・議案説明）

【木村議長】この件についてご質問はありますか。（ございません。）第35号議案は原案可決としてよろしいですか。（はい）第35号議案は原案可決します。

5. 協議事項

・令和5年度古賀市教育委員会の点検及び評価報告書について

（教育総務課長が資料により説明）

【木村議長】7月にも協議があるということですが、一度目を通して何かご質問があればお伺いしておきたいと思っております。主要政策の一つごとにご質問ありましたらお願いします。

【松本委員】古賀市の小中学校は、先進的に子どもたちの人権感覚を育てる人権学習、いのちのノートを活用してやっている。これを古賀市の人権教育の素晴らしさとして、明記していただ

いた方がいいと思っています。検討してください。

【木村議長】検討よろしくをお願いします。

【大賀委員】私たちもクロスパル古賀で外部事業委託のプール事業を実施しているところを視察しましたが、子どもたちも本当に生き生きと楽しそうに授業を受けていましたし、多分、泳力も向上してるんだろうなと思いましたが、具体的に子どもたちや先生方の意見はどうですか？

【学校教育課長】アンケートの回収ができている千鳥小学校の先生には100%外部委託は良いというご意見をいただいております。子どもたちの意見の中にはもう2年目で、2年生以上は2回目ですので、去年よりかなりうまくなったであるとか、アメンボがないから泳ぎやすいとか、行き帰りが楽しいとか、学校の方がいいという意見がありませんでした。

【松本委員】施策2の教育支援センター「あすなる教室」の教育環境・機関間連携の充実について、体験活動などの子どもたちに多様な体験や、保護者に対してのカウンセリングを行っていることを情報発信から知ることができ、あすなる教室の移転が非常に大きな成果だと思います。通いにくいとか、デメリットを指摘される方もいらっしゃると思うんですが、学校に行きたくても行けない子ども、そして、我が子を親として対応すればいいのか悩んでいる保護者にとって私はそれが一番大きな成果ではないかなと思っています。以上です。

【松下委員】昨年度の小野小学校と青柳小学校が創立150周年記念行事のことは書かれてませんので、もし可能でしたら、この主要政策Ⅳに入るかどうか分かりませんが、せっかく大きな行事をされたので入れていただきたいなと思っています。

【教育総務課長】ご意見として承りまして、検討させていただきたいと存じます。ありがとうございます。

【木村議長】他にありませんか。ないようですので、これで終わりたいと思います。今出ましたご意見等を踏まえて、7月に再度審議、8月に外部評価を受けた内容で、議案提出されるということですので、よろしくお願いします。

【長谷川教育長】最後に、PTCAという言葉がたくさん使われていますが、今後私を含めた執行部が考えて行かなきゃならないことですが、新聞とかネットのニュースでも報道されている都道府県や市ぐるみで上部団体を脱退などが全国的に相次いでおります。古賀市の場合は、数年前までは入学と同時にあたかも全員入るものということで、校納金から差し引いたりしていましたが、保護者の方からご指摘を数年前にいただきまして、各学校長が当時の会長さんとお話をして、入会は、任意の社会教育団体という話で現在に至っております。先ほどの審議をして承認いただいた学校給食センター運営委員会の名簿、23ページをご覧になったら分かると思います。現時点で今後またPTCAについては、協議をしなきゃいけないだろうと思うんですけども、古賀中は先進的に大きな指摘を受けていくから、当時の会長さんも含めて、全て今までのPTCA活動が、呼びかけ方式にして会費も一切取ってない、草刈りなどの時に保護者の方のお手伝いのお願いを学校側から発信をする。その代表の方がお一人残られててということ。これ千鳥も同じです。青柳がまだ組織として残っておりますし、それなりの人数の方が入っておられるんですけども、ほとんどが5割を切るような加入状況で、まだ会費も取られているところもあるようですけれど、今後、今、報告書の中に出てきたPTCAで全11小中学校という書きぶりには、今後ならないと思っています。今古賀市の中にはそういう状況が

あるということと、全国的な流れということ。今後、PTCA活動は社会教育ですので、ここにどうやって記述していくかということを検討していく時代が、この1・2年来るんじゃないかなと前倒しの情報としてお知らせをしておきます。以上でございます。

6. その他事項

(1) 各課報告

教育部長 なし

教育総務課 なし

学校教育課

- ・児童生徒指導状況について（学校教育課長が資料により報告）
- ・古賀市外国語指導助手（ALT）による夏休み英語体験活動について
- ・通級指導教室の今後の見通しについて
- ・第3回古賀市部活動地域移行等検討委員会報告について
- ・就学援助申請件数について
- ・学校訪問について

生涯学習推進課 なし

文化課 なし

青少年育成課 なし

学校給食センター なし

【木村議長】各課報告についてご質問はありますか。

【大賀委員】部活動地域移行については、地域の受け皿が必要だが、スポーツ・文化団体の受け入れ状況は

【教育部長】点検と評価32ページに記載しておりますが、「部活動地域移行等検討委員会」を開催し、関係団体と協議をしているところです。地域に受け皿がない限り、学校で持ち続けることとなりますので、進めていきたいと思っています。

【生涯学習推進課長】15時～17時の間に指導できる人材発掘までには至っていません。

【文化課長】高齢化もあり、難しい状況もあるが、引き続き協議していきたい。

【長谷川教育長】スポーツ庁、文化庁、文部科学省からどんどん降りてきているが、現場が追い付いていないのが現実。令和9年度に新学習指導要領の告示が予定されていて、その中で学校部活動という考え方がどうなるかがカギだと考えています。

(2) その他

教育総務課長（行事予定の説明）

庶務係長（定例会のスケジュール）

7. 閉会

議長が閉会を宣言し、16時閉会した。

会議の経過を記載してその相違ないことを証するためここに署名する。

令和 6年 7月 24日

教育長 長谷川 清彦

署名委員 木村 真由美